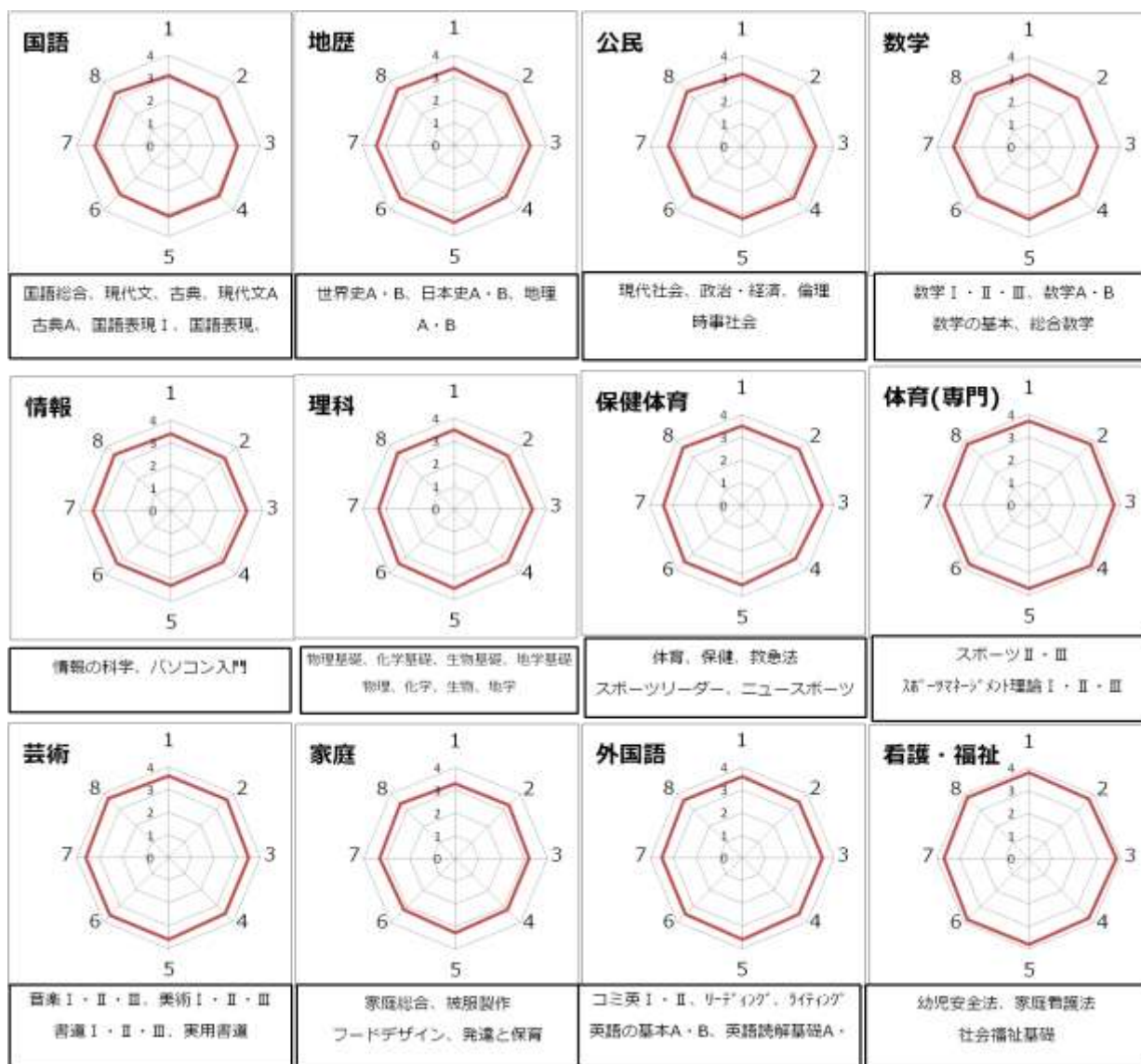


### 平成27年度第二回授業アンケート結果報告

早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、感謝しております。  
後期に行われた授業アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

- 1 アンケートは記名式で、全校生徒を対象に行われています。
- 2 アンケートは次の8つの項目について、教科に合った質問になっています。
  - 1 (授業の準備、教材の工夫) 教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。
  - 2 (授業の充実度) 私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。
  - 3 (授業の進め方) 生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。
  - 4 (生徒主体の授業の工夫) 授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。
  - 5 (説明のわかりやすさ) 説明の仕方がていねいで、分かりやすい授業である。
  - 6 (生徒への接し方) 生徒一人一人に目を配った、きめ細かい指導がなされている。
  - 7 (生徒自身の学習への取り組み) 私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かっていく努力をしている。
  - 8 (生徒自身の態度姿勢) 私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。
- 3 アンケートは次のように、点数化してあります。
 

かなり当てはまる	4	ほぼ当てはまる	3
あまり当てはまらない	2	ほとんど当てはまらない	1
- 4 各教科8項目の結果(平均)がわかるようにグラフ化しました。



**<まとめ>**

前期の結果を踏まえ、各教科で「分かりやすい授業」を目指して授業展開を工夫したところ、グループワークやペアワークなど、自己表現力を伸ばす工夫をしたり、国語や、数学でも解答の途中経過を生徒に板書で発表させ、表現力を育てる取組みをしている。理科、情報、体育、福祉芸術・家庭などの実技、実験系の内容への関心は高く、より高度な内容を生徒から求める場面もあった。

**<生徒の皆さんへ>**

今年度も終わりに近づいてきました、一年を振り返り、充実した学校生活を送ることはできたでしょうか。さて、皆さんも知っているように、グローバル化が進む現代の日本社会においては、将来を見据えて安定した職業を求めることが難しくなっています。そこで、高校生のみなさんが取り組むべきことは何なのか、将来の進路に向けて何が必要なのか、考えてみましょう。

まず、今こそ基礎学力の定着を目指してください。授業の予習と復習を欠かさず、分からないことは積極的に先生に質問してください。そうした毎日の積み重ねによって身についた学力が進路を決める時の自信へとつながるのです。

一年次生は学習面の充実とともに、来年度は部活動の中核として活躍も期待されます。新入生に先輩としてしっかりと向き合えるよう、自分を磨いてください。二年次生は本格的な進路決定が迫っています。選択科目は内容が一層専門的になってきます。また、作文や小論文・面接ではっきりと自分の考えを表現できるよう日頃から言葉づかいに注意し、読書の習慣を身につけましょう。昨今の入試や面接で問われる力は、「表現力」です。自分で考えたことを相手に伝え、理解してもらうための「言語」「表情」「態度」はいかなるものか、この時期にじっくり考えてください。